

ぐんまこどもの国児童会館

にこっと通信

nicotto tsu-sin!



にこっとちゃん

2019.10.15
第67号

発行／公益財団法人群馬県児童健全育成事業団



にこっとGO!
「社会福祉法人 光の里 紙ひこーき」さん(安中市)
におじゃましました♪

第2回 年賀はがきで
「にこっとちゃん」の絵大募集!

当館のキャラクター「にこっとちゃん」への新年のメッセージ、似顔絵を描いた年賀状を募集します。送られた年賀状は、2020年1月25日(土)から2月11日(火・祝)まで児童会館に展示します。

募集期間: 2019年12月15日(日)から2020年1月10日(金)

対象: 子どものみ

応募方法: 年賀はがき裏面に「にこっとちゃん」へのメッセージ、似顔絵、名前、学年または年齢を記入の上、お送りください。

記念品: 応募者には掲示期間中の来館で記念品を贈呈(1回限り)

注意事項: 応募は1人1作品まで。

応募作品は返却しません。

「にこっとちゃん」からの個別の返信はありません。

ご記入いただいた個人情報は、本イベントの目的以外には使用いたしません。

はがきの表(おもて)

3730054
にこっとちゃん
ぐんまこどもの国児童会館
住所
氏名
なまえ
がくねん または ねんれい

はがきの裏(うら)

※タテ・ヨコ書き自由
にこっとちゃん
へのメッセージ
(例)
にこっとちゃんの似顔絵
なまえ
がくねん または ねんれい

プラネタリウム番組のご案内

新番組

一般番組

「君と見る流れ星 starring 秦基博」

上映時間

●2019年9月12日(木)～2020年9月6日(日)
＜平日＞15:30～ ＜土日祝＞14:00～、16:00～



星空に響き渡るのは、アーティスト・秦基博さんの心温まる歌の数々。

ハートフルな音楽とともに、主な流星群の紹介や、その日の夜に見ることのできる星座たちをご案内します。流れ星降る特別な時間に、あなたの夢や想いを重ねてみてください。

本作では全編にわたり、秦基博さんの楽曲を起用した、音楽と星空のコラボレーション作品です。

代表曲である「アイ」や「Girl」をはじめ、様々な楽曲を交えてお届けします。

ドームいっぱいに広がる宇宙や星空に、心温まる名曲が響き渡ります。

ナレーションはJ-WAVE「SMILE ON SUNDAY」のナビゲーターとしても活躍するレイチェル・チャンさんです。

●9月12日(木)～

平日	9:40	11:00	13:00	14:30	15:30	
	団体投影 (学習番組)	団体投影 (学習番組)	団体投影 (学習番組)	しまじろう	君と見る流れ星 starring 秦基博	
土・日・祝	10:00	11:00	13:00	14:00	15:00	16:00
	こくまのティオ	しまじろう	忍たま乱太郎	君と見る流れ星 starring 秦基博	忍たま乱太郎	君と見る流れ星 starring 秦基博

※上映時間が変更になることがありますのでお問い合わせください。

◎スペースシアター(プラネタリウム)の全番組の券は9:30から発売します。

※中学生以下(幼児は保護者同伴): 無料、大人: 300円、定員: 152人

※「忍たま乱太郎」と「君と見る流れ星 starring 秦基博」は、本編上映前に季節の星座解説がつきます。

第28回

ぐんまこどもの

夢大賞

入選作品展

期間 11月17日(日)～12月1日(日)

会場 ぐんまこどもの国児童会館
2・3階ギャラリー
(9:30～17:00)

※11月18日、25日の月曜日は休館日

期間 12月7日(土)～12月16日(月)

会場 群馬県庁
32階展望ホール
(平日 8:30～22:00)
(土日 9:00～22:00)

ぐんまこどもの夢大賞は子どもの文化活動の振興と、児童健全育成の気運の醸成を図ることを目的に、毎年夏休み期間中に、絵画部門(テーマ:「ぼくの夢、わたしの夢」)と童話部門(創作童話:自由テーマ)の作品募集を行っております。

今年度もたくさんの夢あふれる作品の御応募がありました。応募総数7,064点の中から最優秀賞、金賞、銀賞、銅賞、奨励賞に輝いた作品を、当館と群馬県庁の展望ホールで展示します。子どもたちの自由で夢のある作品をご覧ください。

休館日

10月15日(火)・21日(月)・29日(火)

11月5日(火)・11日(月)・18日(月)・25日(月)

12月2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)

2020年1月14日(火)・15日(水)・20日(月)・27日(月)

年末年始・・・2019年12月29日(日)～2020年1月3日(金)



ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町480

TEL. 0276(25)0055 FAX. 0276(25)0059

URL <https://kodomonokunijidoukaikan.jimdo.com/>

Twitter: @nicottochan5

※次号は、2020年1月15日(水)発行予定

新聞紙ピラミッドをつくろう

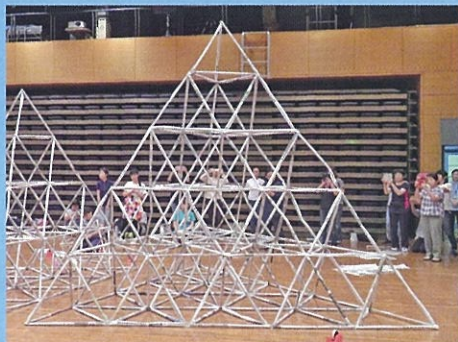
～児童厚生員等研修会から～

2019年7月3日(水)、ぐんまこどもの国児童会館を会場に児童館・児童クラブ指導員を対象とした「第2回児童厚生員等研修会」を開催しました。午後の「表現活動」の科目では淑徳大学短期大学部 准教授の山田修平先生を講師に招き、73名の受講者とともに、新聞紙を材料とした大型作品を製作しました。

そこで今回は大好評だった「新聞紙ピラミッド」の作り方を紹介します。



(新聞紙ピラミッドの製作風景)



(5段ピラミッドが完成)



(研修会では新聞紙ドームも製作)

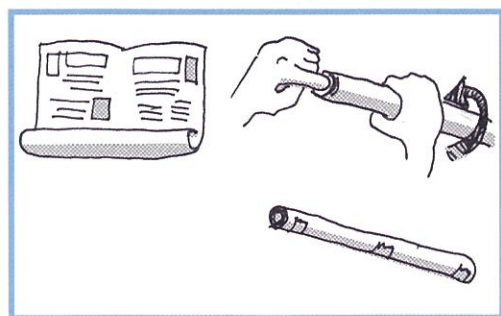
＜新聞紙ピラミッド(3段)の作り方＞

～引用元：山田修平「新聞紙ピラミッドをつくろう」2019年度第2回児童厚生員等研修会「表現活動」～

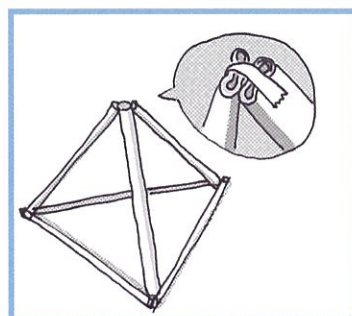
材料：新聞紙(1ヶ月分)、セロテープ

環境：広くて天井の高い空間が望ましい

① 紙を丸めてセロテープで3か所程度とめ、新聞紙の棒をつくる。(細くすることで折れにくい強度がうまれます)



② 棒を6本つくり、図のように組み合わせて、棒と棒のつなぎ目をセロテープで補強する。四面体(小さなピラミッド)の完成!

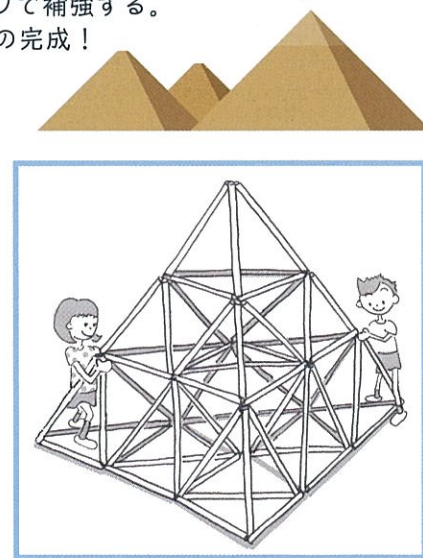


③ 四面体を組み合わせてピラミッドを大きくしていく。

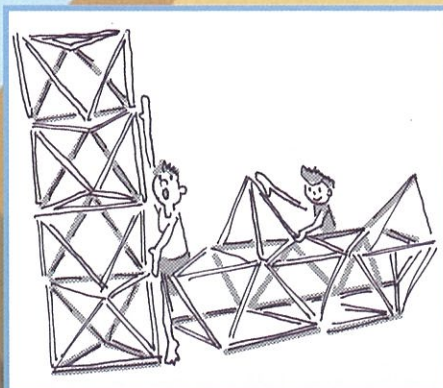
下から1段目が四面体を6つ。2段目が四面体を3つ。3段目が四面体を1つ。それぞれのつなぎ目をセロテープで補強すれば3段ピラミッドの完成!!

※4段の場合は1段目の四面体が10

5段の場合は1段目の四面体が15 となります。



子どもたちにとって、自分よりも大きな立体をつくること、みんなで協同して作ること自体が貴重な経験となります。背が届かなくなった高さにどのように積みばいいのか?その方法などを子どもたちと一緒に考えることも学びにつながります。また、自由に棒をつけて立体を展開させたり、危機管理を行いながらアスレチックのように遊ぶ展開、子どもたちの発案等を引き受けることでも遊びの幅は広がります。是非、集団での活動に取り入れてみてはいかがでしょうか。



ハロウィン 工作

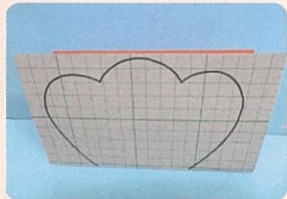
「ち〜くちくハロウィンバッグ」作り方



○材料

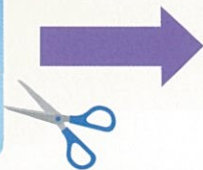
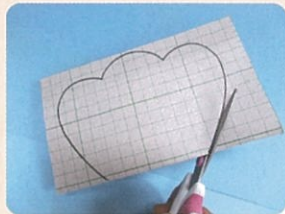
- ・工作用紙・・・1枚（約20×20cm）
- ・色画用紙など・・・適当（折り紙やペンなどでもOK）
- ・ひも・・・1本（約20cm）
- ・毛糸・・・1本（約20cm）
- ・穴あけパンチ ・セロハンテープ ・はさみ ・のり

① 工作用紙を裏側半分に折り、好きな形をかく。

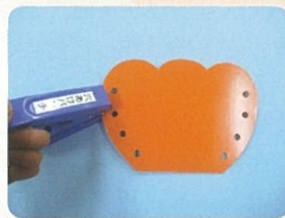


折り目を下にして、
形を考えよう！

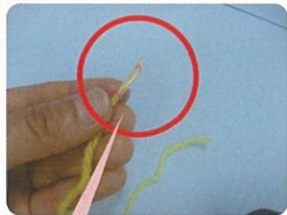
② 工作用紙を好きな形に切る。



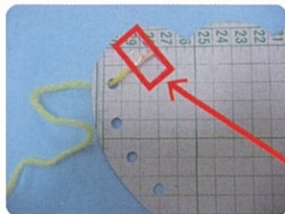
③ 工作用紙に穴あけパンチで穴をあける。
（穴は8～10コくらい）



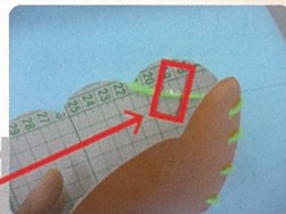
④ あけた穴に毛糸を通す。



毛糸の先にテープを巻く
と穴に通しやすいよ！



毛糸の最初と最後は
テープでとめてね！



⑤ 色画用紙などで飾りをつける。



おもて



うら

⑥ ひもをテープではる。



◎できあがり！！



あそぼうタイム

「つくろう! とばそう! 紙ひこうき!」

昨年も好評だった「あそぼう! とばそう! 紙ひこうき!」を7月14日(日)に開催しました! 当館登録ボランティアが企画から準備、運営を行ったこのイベントは、子どもだけでなく大人も一緒に遊ぶことができ、今年も大勢の家族で盛り上がりました。



折り紙やチラシ、カレンダーなど大きさの違う紙を使い自分の紙ひこうきを作ったら、的当てや輪くぐしなど楽しい

ゲームにチャレンジ! 紙ひこうきの大きさや折り方を変えてチャレンジすることで、同じゲームでもたくさんの楽しみ方や発見がありました。

イベント中はたくさんのボランティアスタッフとジュニアスタッフがゲームのお手伝いをしたり、参加者に積極的に声掛けをしたりと、イベントを盛り上げるために活躍してくれました。

当館登録ボランティアが企画し、家族みんなで遊ぶことができるイベントは、10月28日(月)にも開催予定

です。段ボールや新聞紙、トイレットペーパーといった身近にある物を使って、たくさんの楽しいゲームで遊んだり、工作コーナーではボランティアスタッフと一緒に工作にチャレンジできます。ぜひ、遊びに来てください。



入館者1000万人達成感謝企画展 「光のラビリンス」実施報告

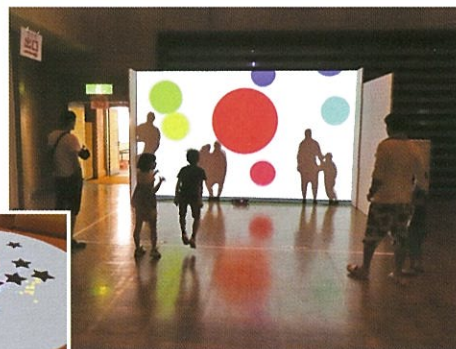
夏休み期間中恒例のイベントで、今年は特別な年となりました。去る5月19日(日)に、平成2年の開館以来の入館者が1000万人を達成しました。そこで、これまで来館してくださった皆様と、これから来館してくださる皆様に感謝の気持ちを込めて、期間を伸ばし、家族みんなで楽しめるイベント「光のラビリンス」を開催しました。



「見て、触って、楽しみながら、学べる」光とアートが織りなす、今までに無い体験型の展覧会ということで、人の動きに合わせて、色とりどりのモチーフ、映像や音が変わる作品など9作品が会場内に展示され、子どもはもちろん大人も夢中になって遊んでいる姿が印象的でした。来場された方からは「不思議



な事ばかりでとても楽しかった。」「色々な体験ができ、親子で楽しめた。」といった声を聞くことができました。イベントを通して、みなさん一人ひとりの思い出の中に、児童会館の楽しい記憶が残ってもらえれば大変うれしいです。



な事ばかりでとても楽しかった。」「色々な体験ができ、親子で楽しめた。」といった声を聞くことができました。

イベントを通して、みなさん一人ひとりの思い出の中に、児童会館の楽しい記憶が残ってもらえれば大変うれしいです。

